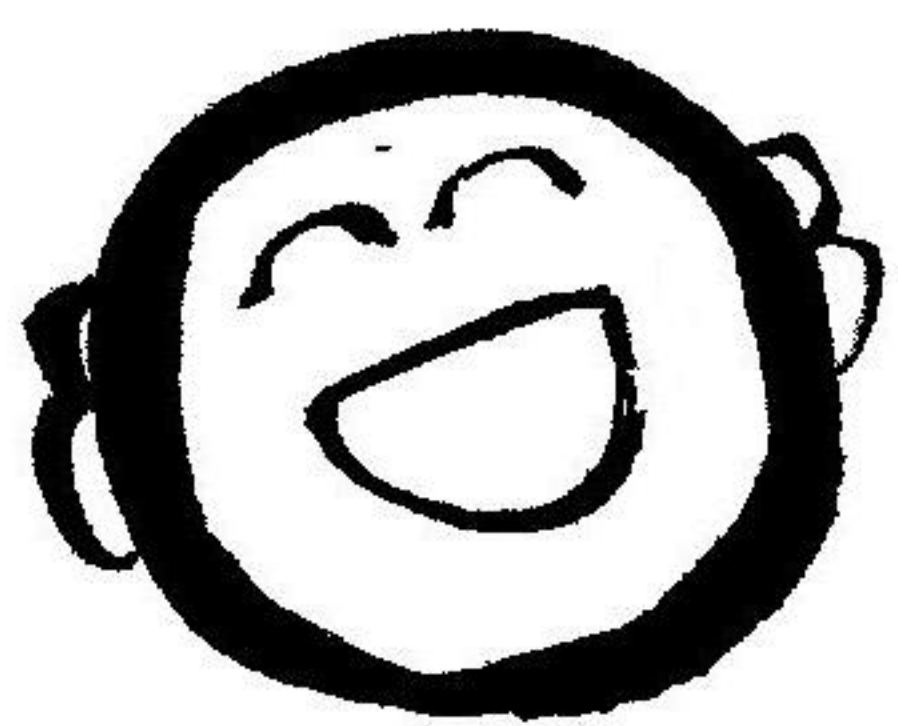


創造する人は 絶えず危機の中に 身を置いて なほなほいかなければ

この一文は私が好きなことばであり、常ににらめっこしている一文なのです。まさに忙しい時ほど仕事もでき、よいアイデア、企画なども出てくる。だから忙しい方が望ましいと思う。その思いとは裏腹に心おたやかにゆたりと余裕も持て過ごしたいとも願っている。どちらで生きるのが……と考えさせられる日々であります。



学資のみ立てプラン
火災保険、がん保険
自動車保険。
お気軽にお問合わせ下さいね

お地蔵さん たより Vol.92 2011.9月号

いつも
ありがとう
ございます。

鳥越介順
TEL 076-222-1258
備いっしょに保険を選びましょうオフィス鳥越



金貨国のよう

石川少年の翼に応募して中国に行ってきた娘(高)が戻ってきて、一番びっくりしたことは、中国の子どもたちが英語が上手だったことのようにです。ネイティブな発音で話せる子どももいっぱい居たようです。自分の英会話力の無さにショックだったようです。確かに中国のみならずアジアはかなり英語が話せる状況になってきています。生きていく上で英語が必要なので必死です。それと比べて日本はとてお香気です。英語を話せなくても生きていけるから……先日、英会話が苦手な私も……

ロシアの子どもがホームステイに来たとき、私は「お水を飲みたい？」→「ドリンク ウォーター？」と言ってる姿を見た娘(高)は「お父さん命令してるよ！」と教えてくれた。あ、あ、あ「水を飲め！」になる。思わず赤くなりました。お耳心しい……

呪いのことば

気がつかないうちに親が子どもに呪いの言葉を言っていることがあります。例えば『人に迷惑をかけるはいけません』この言葉を何度も言われ続けた子どもは将来とても苦しみます。大人になって気づくのですが人間はいろんな人に助けられて生きていることに。ある意味迷惑をかけながら生きていることになりま。生きていること = 迷惑をかけてしまうことではないのです。しかしその呪いの言葉が頭から外れずに自分を苦しめてしまうんです。他にも『ムダ使いたらダメ』もお金を使うたびに自分を戒めます。お金を使う喜びや感謝よりも常に罪悪感が先にやってきます。人生の中で買い物で2割以上はムダ使いをしてしまうのが現実なのでその呪いの言葉でとことん苦しめられるのです。子どもを苦しめる呪いの言葉は本当にこわいです。